

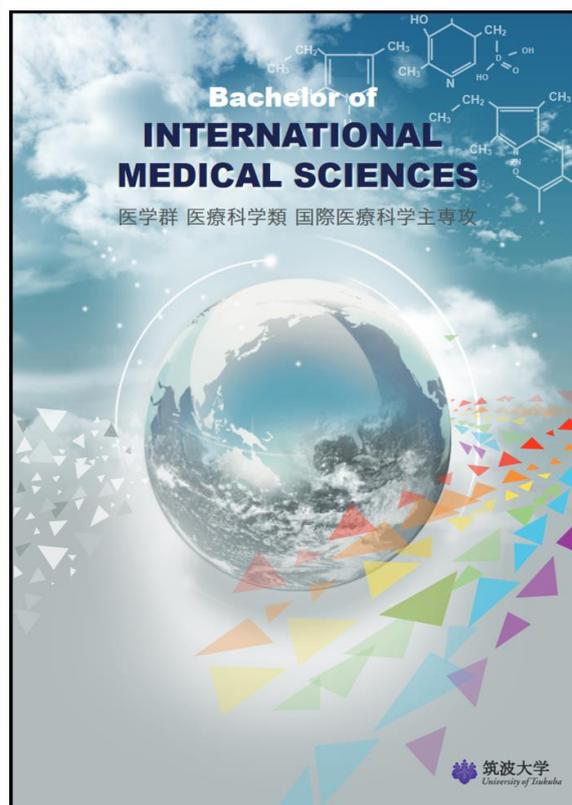
筑波医療科学

Tsukuba Journal of Medical Science

On-Line Journal

URL <http://www.md.tsukuba.ac.jp/public/cnmt/Medtec/journal.htm>

TJMS 2021; 17(1): 1-4



筑波医療科学 第17巻 第1号

Tsukuba Journal of Medical Science

Volume 17, Issue 1 (2021, December)

【目次】

臨床検査技師の方々との対話を通して 1 - 2
医療科学類 1年 鈴木 栞	
国際医療科学主専攻の選択科目を分類してみよう 3 - 4
医学医療系 會田雄一	

臨床検査技師の方々との対話を通して

医療科学類 1 年 鈴木 栞

はじめに

夏休み期間中に、筑波大学附属病院（附属病院）とつくば i-Laboratory (i-Lab) で臨床検査技師として働いている医療科学類 OG の方々との対話の機会をいただきました。3 人の皆さんから伺った仕事の内容や女性のキャリアなどについてまとめました。

仕事内容

i-Lab は附属病院と LSI メディエンスが共同で作った検査機関で、主に生化学検査と血液検査を附属病院から引き受け、検査をしている。日中は生化学あるいは血液の専門的な検査をし、当直の時は全ての検査を行う。当直は 2 人ずつ順番に担当する。仕事をしながら大学院の修士課程、博士課程に進むことも可能である。

附属病院には病理部、検査部があり、検査部の中でも生理検査と検体検査に分かれる。午前と午後で担当する検査が変わったり、当直の時は輸血や緊急検査を行ったりする。就職してから 5 年間は任期付となるが、給料も仕事の内容も正職員と変わらない。任期が終わると正職員になるか他の病院に移る。医療科学類を卒業した人は働きながら元々いた研究室で研究を続ける人も多く、仕事終わりに自己研鑽をする。附属病院で働く臨床検査技師のほとんど全員が論文を書いたり、学会で研究発表したりする。附属病院も i-Lab と同じように、部署を一通り回ってから担当部署が決まる。

就職活動

病院への就職活動は 4 年生の 5 月ごろから始める。病院に電話で病院見学を申し込む。病院の場合、受ければ必ず就職しなければいけないので注意が必要である。年によって募集の人数や有無が変わることもある。就職が決まっても、国家試験に落ちてしまうと取り消されてしまう。附属病院は毎年 2～3 人の募集をしている。附属病院では研究マインドを持った人材を求めているため、修士号を持っている方が良い。博士号をとってから入る人は稀である。

企業への就職活動は 3 年生の 10 月ごろから始める。製薬会社では治験の検査をしたり、食品関係の会社では栄養成分の検査をしたりする。

臨床検査技師の養成機関で教育職に就くには、博士課程を修了したうえで、常勤の臨床検査技師として 5 年以上の実務経験が必要である。

キャリア

臨床検査技師は女性の割合が高く、産休、育休などが男女共にとりやすい環境にある。時短勤務も選択できるなど、多様な働き方がある。大学卒業後すぐに臨床検査技師として働かなくても、結婚や出産を機に臨床検査技師に転職する人もいるため、特に女性は国家資格を取っておくと良い。認定資格(細胞検査士など)は多くの人にとる。定期的な更新が必要で、学会や研修会に出席する。

終わりに

お忙しい中、多くの貴重なお話をお聞かせくださった3名の臨床検査技師の方々に深く感謝致しますとともに御礼申し上げます。



国際医療科学専攻の選択科目を分類してみよう

医学医療系 會田雄一

医療科学類の Web サイトには「カリキュラム」のページがあり、“一人ひとりの進路に應える”という見出しある（<https://www.md.tsukuba.ac.jp/med-sciences/curriculum/>）。そして、“3 年次進級の際に、専攻を選択します。……医療科学専攻の履修科目は、研究ができる臨床検査技師の養成を目的に編成されています。……国際医療科学専攻では、自分の進路に合った授業科目をカスタマイズすることができます。”と述べられている。今回、国際医療科学専攻ではどのような科目選択が可能であるか思案してみた。

こちら（<https://www.md.tsukuba.ac.jp/med-sciences/data/only/bukyokusaisoku2021.pdf>）が、今年度に入学した学生に適用されている履修細則別表である。8 年おきに大きな改定があるようで、最近では 2019 年度に、SF タームに対応するものとなった（2003 年度：医療科学専攻の設置、2011 年度：国際医療科学専攻の設置）。こうした現行のカリキュラムにおける「専門基礎科目」と「専門科目」の選択例を示す。

「専門基礎科目」の選択例		「専門科目」の選択例	
基礎医学総論 16	保健衛生論 6	病原微生物学 29	臨床病態学 26
人体構造学 人体構造学実習	医療法制	病原微生物学実習 I 病原微生物学実習 II	病態検査学
人体機能学 人体機能学実習	計量生物学	病理組織学 病理組織学実習 細胞検査学	遺伝子検査学 遺伝子検査学実習 ゲノム医学
医科生化学 生化学実習	医療経済学	生化学成分検査学 生化学成分検査学実習	画像検査学
微生物学 微生物学実習	実践英語 (TOEFL対策)	血液検査学 血液検査学実習 凝固・線溶学 凝固・線溶学実習	臨床薬理学 臨床薬理学実習
医科分子生物学	国際生命医科学研修 I 6	免疫検査学 免疫検査学実習	医学物理学概論 RI検査技術学
医学史 5	国際生命医科学 II	生理機能検査学 生理機能検査学実習	ためになる血液学 血管生物学のトピックス ライフサイエンスのための病態生化学 衛生化学概論 先端脳科学 神経科学特論 胚操作・動物実験法 細胞・発生工学 医療工学 人工臓器学
医療・生命科学とテクノロジー	国際生命医科学 III		
医用工学 医用工学実習			
電磁気学 I			

「専門基礎科目」では、『医科学英語論文講読の基礎』が唯一の必修であり、このほかに 27 単位を選択する。16 単位ある基礎医学に関する科目、そして『医学史』・『医療・生命科学とテクノロジー』といった歴史系科目および物理系科目の 5 単位が、まず視野に入る。残る 6 単位として、キャンパス内で開講される科目を選択するか、あるいはキャンパスを離れて武者修行に行くかどうか、ポイントになるだろう。一方、「専門科目」の選択科目は 55 単位ある。ここでの考え方として、基礎医学から臨床医学

につながる6分野（細菌、病理、化学、血液、血清、生理）の科目がまず候補になる。加えて、『遺伝子検査学』・『画像検査学』・『臨床薬理学』の各科目、ならびに放射線医学の科目を選択する。さらに、医療科学類が力を入れている科目群（『ためになる血液学』等）を履修すると、医科学の視野がさらに広がるだろう。

以上のような選択例を挙げると、医療科学主専攻との違いが気になるかもしれない。端的に述べると、「病気」のことを知っている研究開発職を養成するコースである。「病気」のこと、すなわち臨床医学域の先生方が教授する『臨床病態学』と『病態検査学』で臨床医学を学んだうえに、多くの時間を研究に費やすことができる。これに対し、医療科学主専攻では、専門職連携教育の科目や、『臨床実習』、『医学検査学フロンティア』を履修する。患者さんに近い、臨床医学寄りの点は同じであるものの、『臨床実習』等を履修せずに研究に邁進することができる点が、医療科学主専攻とは異なる。大学院に進学して就職活動をする際に、“医療系なのに、どうして免許を取っていないの？”と人事担当者から尋ねられたら、“文部科学省や厚生労働省、日本専門医機構が研究医の育成に力を入れる中、医療科学類では「病気」のことを知っている研究開発人材を育成しています”と答えて、卒業研究から始めた研究と、それを通して学んだことをアピールしてみてください。

今回、お示しした選択例をベースに、履修細則別表にあるほかの選択科目も吟味しながら、自分だけの組み合わせを完成させてみてはいかがでしょうか。

筑波医療科学 第17巻 第1号	
編集	筑波医療科学 編集委員会 磯辺智範
発行所	筑波大学 医学群 医療科学類 〒305-8575 茨城県つくば市天王台1-1-1
発行日	2021年12月1日